

一迫川地区(一迫川、川原小屋沢、伊豆根沢等)

【工事概況】

渓床を安定させ溪岸浸食を防ぐ谷止工、大型カゴ枠工、資材運搬路の作設などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



川原小屋沢上流部の荒廃状況
(平成21年10月14日)

国道398号

【凡例】

計画	→	施工中	→	完成
▽ 溪間工		▽ 溪間工		▽ 溪間工
□ 山腹工		■ 山腹工		■ 山腹工
○ その他		● その他		● その他

(川原小屋沢)

平成21年11月24日に
床固工が完成しました。



床固工完成(平成21年11月24日)

(湯ノ倉上流)

平成21年12月7日に
谷止工の今年度施工分
が終了しました。



谷止工終了状況(平成21年12月7日)

(小川原)

平成22年2月2日に
谷止工、山腹工等が
完成しました。



谷止工完成(平成22年2月2日)

二迫川地区(荒砥沢、ヒアヒクラ沢、シヅミクラ沢等)

【工事概況】

排土工、鋼管杭打工、集水井工、谷止工、流路工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



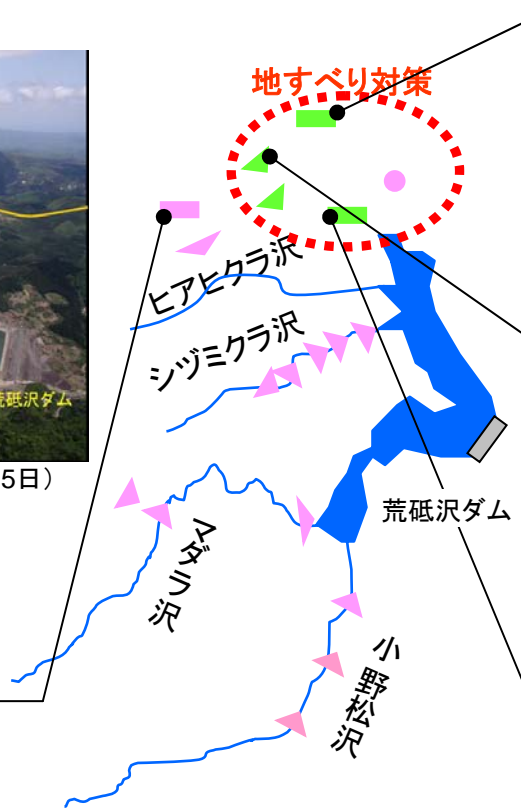
荒砥沢ダム周辺荒廃状況(平成21年5月15日)

(ヒアヒクラ沢)

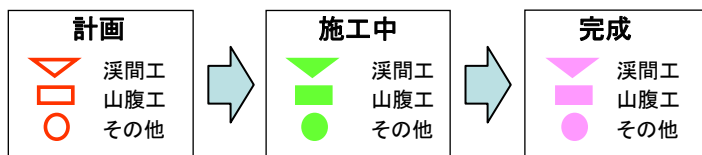
平成22年1月29日に山腹工、谷止工が完成しました。



山腹工完成(平成22年1月29日)



【凡例】



(荒砥沢)

荒砥沢地すべりの滑落崖上部において、排土工を行っています。



排土工施工状況(平成22年2月17日)



ブロック水路工施工状況(平成22年2月17日)



杭打工施工状況(平成22年1月20日)

三迫川地区(三迫川、裏沢、ドゾウ沢、柳沢等)

【工事概況】

鋼製谷止工や吹付砕工、排土工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



(ドゾウ沢)

平成21年11月4日に谷止工が完成しました。



谷止工 完成(平成21年11月4日)

(行者滝)

平成22年2月4日に土留工ほかが完成しました。



谷止工完成(平成22年2月25日)

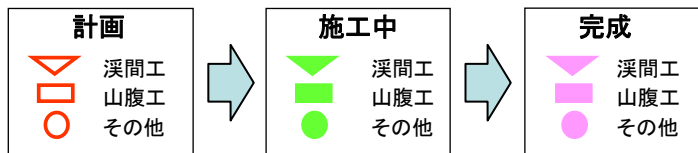
(放森上流)

平成21年6月3日に、急斜面において、吹付砕工に着手しました。



吹付砕工施工状況(平成22年2月25日)

【凡例】



温湯区域(民有林直轄治山事業)

【工事概況】

ロープ伏工や地山補強工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】

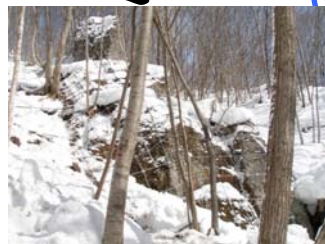
平成21年7月31日に土留工3基が完成しました。

平成21年11月14日に地山補強土工等に着手しました。



地山補強土工施工状況 (平成22年1月22日)

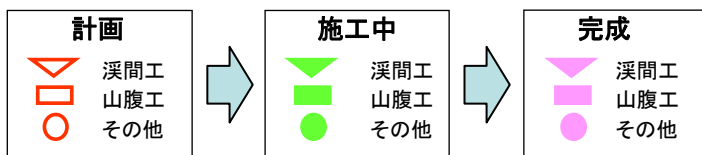
河原小屋併用林道



平成22年1月22日にロープ伏工が完成しました。

ロープ伏工完成(平成22年1月22日)

【凡例】



浅布区域(民有林直轄治山事業)

【工事概況】

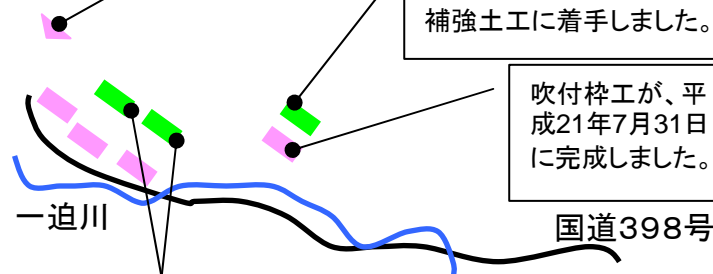
吹付砕工、地山補強土工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】

平成22年2月5日に谷止工が完成しました。

平成21年9月18日に地山補強土工に着手しました。

吹付砕工が、平成21年7月31日に完成しました。

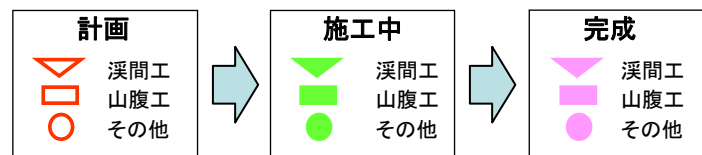


平成21年8月29日に地山補強土工等に着手しました。

地山補強土工施工状況 (平成22年1月27日)



【凡例】

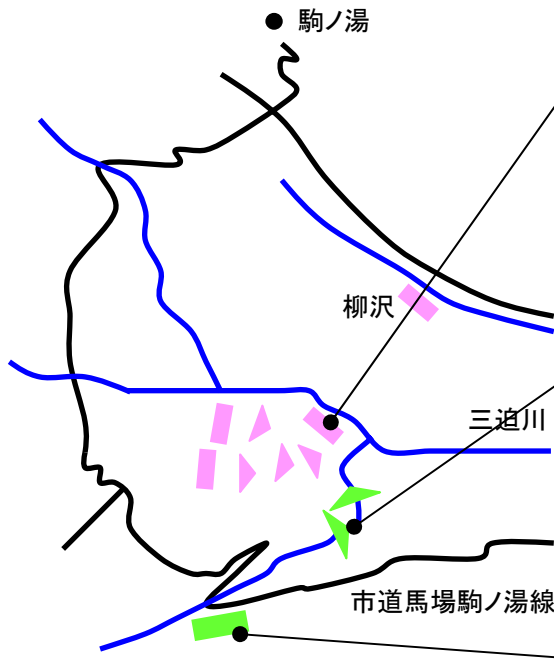


耕英区域(民有林直轄治山事業)

【工事概況】

谷止工や吹付砕工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



(耕英Ⅰ)

平成22年2月19日に吹付砕工、谷止工ほか
が完成しました。



吹付砕工施工完成(平成22年2月19日)

(耕英地区Ⅱ)

平成21年3月9日吹付砕工に着手
しました。



谷止工施工状況(平成21年11月17日)



吹付砕工ほか施工状況(平成22年1月25日)

【凡例】

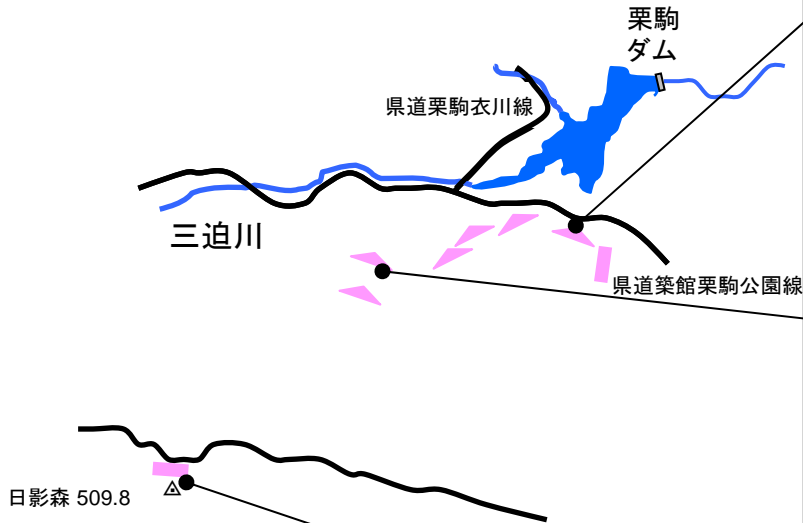
計画	施工中	完成
溪間工	溪間工	溪間工
山腹工	山腹工	山腹工
その他	その他	その他

洞万・日影森区域(民有林直轄治山事業)

【工事概況】

谷止工、吹付砕工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



(洞万)

平成22年2月25日に谷止工、吹付砕工が完成しました。



谷止工施工完成 (平成22年2月15日)

(洞万)

平成21年12月15日にコンクリート谷止工が完成しました。



谷止工完成 (平成21年12月17日)

(日影森)

平成21年8月4日に吹付砕工が完成しました。

【凡例】

計画	→	施工中	→	完成
▽ 溪間工		▽ 溪間工		▽ 溪間工
□ 山腹工		■ 山腹工		■ 山腹工
○ その他		● その他		● その他

本沢軽井沢区域(民有林直轄治山事業)

【工事概況】

土留工などにより、復旧対策を進めています。

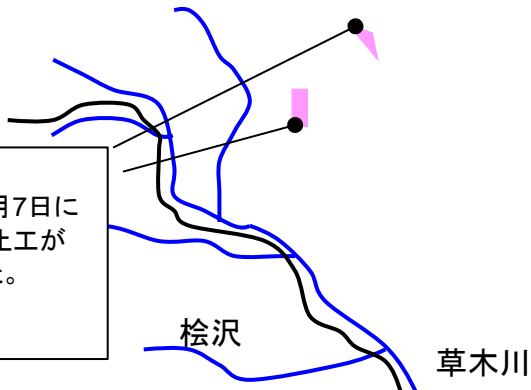
【対策位置図】



谷止工完成
(平成22年1月7日)

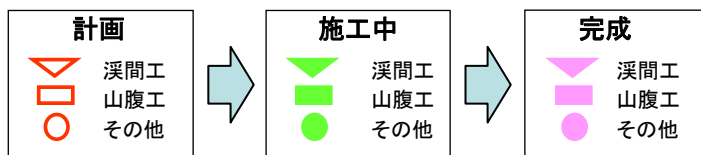


土留工完成
(平成22年1月7日)



平成22年1月7日に
土留工、谷止工が
完成しました。

【凡例】



北鬼首地区(根松)

【工事概況】

土留工などにより、復旧対策を進めています。

【対策位置図】



平成21年12月24日に、
土留工、緑化工が完成
しました。

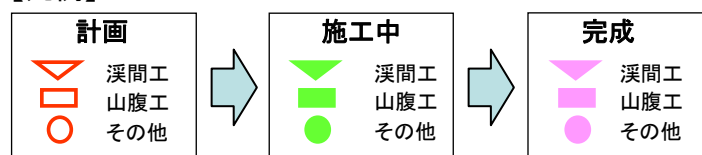


土留工ほか 完成
(平成21年12月10日)



土留工ほか 完成
(平成21年12月10日)

【凡例】



林道の復旧事業

【工事概況】

河原小屋林道について、橋梁工などにより復旧対策を進めています。

(マダラ沢林道)

平成21年12月24日に工事が完了しました。



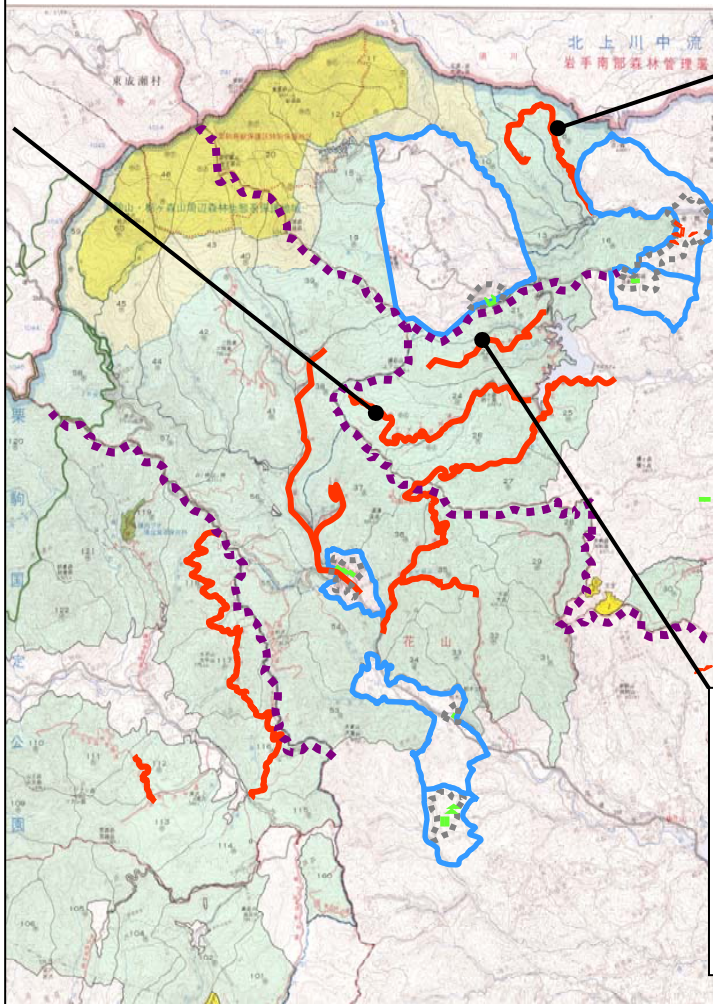
9号工事状況(平成21年10月21日)



10号工事状況(平成21年11月2日)



11号工事状況(平成21年12月11日)



(岩ノ目沢林道)

平成22年2月4日に工事が完了しました。



完成(平成21年12月24日)



完成(平成21年12月24日)

(ヒアヒクラ林道)

平成21年12月28日に工事が完了しました。

ヒアヒクラ沢林道
災害復旧工事状況
(平成21年11月26日)



現地調査等の結果



落石防護柵の設置(平成21年7月13日)

- ・平成21年5月7日に融雪後の民家裏斜面防災点検の結果について、栗原市長へ報告しました。
- ・平成21年8月までに、民家裏斜面6箇所仮設の落石防護柵等を設置しました。



耕英地区
(平成21年10月14日)

- ・平成20年12月20日まで開催した山地災害対策検討会において、岩手・宮城内陸地震による山地災害に係る治山計画をとりまとめました。

※山地災害対策検討会の報告書等については、東北森林管理局のホームページ(<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/koho/saigaijoho/kyoku/kentokai/hokokusho.html>)をご覧ください。

- ・平成21年10月14日に、ヘリコプターによる耕英地区等の現況調査を行いました。特段の異状はみられませんでした。

復旧対策実施組織と事業の充実



(平成21年4月1日)

- ・平成20年9月1日に宮城北部森林管理署に宮城山地災害復旧対策室を設置しました。
- ・平成21年度から迫川地区(耕英、洞万・日影森、温湯、浅布・本沢軽井沢)の民有林を対象に、民有林直轄治山事業を新規着手しました。
- ・平成21年4月1日に国有林直轄治山事業を担当する栗原治山事業所と、民有林直轄治山事業を担当する迫川治山事業所を新設しました。

岩手・宮城内陸地震に係る検討会の開催



第4回検討会(平成22年1月20日)

- ・平成21年8月4日に、荒砥沢地すべりの対策や今後の活用など総合的な検討を行うため、「第1回岩手・宮城内陸地震に係る荒砥沢地すべり対策と大規模地すべりにより出現した地形・景観の活用に関する検討会」を開催しました。
- ・平成21年10月7日に、第2回の検討会が開催されました。
- ・平成21年11月23日に、第3回の検討会が開催されました。
- ・平成22年1月20日に、第4回(最終回)の検討会が開催されました。

※検討会の議事概要等については、東北森林管理局のホームページ(<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/koho/saigaijoho/kyoku/kentokai/jisuberikentou.html>)をご覧ください。